

平成 26 年度 指定管理者業務評価

4-1

1. 施設概要

施設名	高知市東部健康福祉センター	施設所管課	障がい福祉課
指定管理者名	社会福祉法人 高知市社会福祉協議会		
指定期間	平成24年4月1日～平成27年3月31日	公募・指名の別	指名
設置目的	市民の健康保持並びに福祉の増進		
業務内容	1. 施設の管理 2. センターの総合案内 3. センターの貸館 4. 障害者福祉に係る各種申請受理等		
施設内容	栄養実習室, 研修室, 集会室A, 集会室B, 教養室A, 教養室B, 娯楽室		
職員体制	常勤: 3人	非常勤: 人	その他: 人 合計: 3人

2. 利用状況

	H24年度(1年目)	H25年度(2年目)	H26年度(3年目)
利用者数	79,971人	85,732人	85,657人
開館日数	345日	345日	345日
利用率	55.41%	56.07%	56.12%
事業開催数	—	—	1回

※ [利用率算出方法の説明] 貸室利用件数 ÷ (室数 × 貸出区分(朝・昼・晩) × 開館日数)

3. 収支状況

単位: 千円

		H24年度(1年目)	H25年度(2年目)	H26年度(3年目)
収入	指定管理料	19,485	17,688	19,031
	利用料金収入	191	165	277
	事業収入	0	0	0
	その他	2,958	406	568
	収入計	22,634	18,259	19,876
支出	管理運営費	10,646	9,936	9,510
	人件費	10,909	7,452	8,779
	その他	1,079	871	1,587
	支出計	22,634	18,259	19,876

4. 運営状況指標

	H24年度(1年目)	H25年度(2年目)	H26年度(3年目)
①事業収支(収入-支出)	0円	0円	0円
②利用料金比率	0.84%	0.90%	1.40%
③人件費比率	48.20%	40.81%	44.17%
④外部委託費比率	33.43%	40.71%	37.82%
⑤利用者1人あたり管理費	283円	213円	232円

5. その他特記事項

開館日数は、条例に規定するとおり。
-------------------

6. 評価結果

(1) 総合評価(審査委員会評価)

年度	総合評価	コメント(評価のポイント, 課題及び改善点)
24	S	総合的に良好な管理運営がなされていると考えます。地域の健康・福祉の拠点施設として、本施設を有効に活用し、地域との連携や交流をさらに深めることで、地域福祉の推進が図られるよう、指定管理者制度ならではの取組を期待します。
25	S	利用者数が増えるなど、総合的に良好な管理運営がなされていると考えます。引き続き適切な管理運営に努めてください。なお、地域福祉の推進が図られるよう、指定管理者制度ならではの取組を期待します。
26	S	適切な管理運営がなされていると考えます。平成26年度には、他の施設と合同で自主事業を開催していますが、今後も自主事業の拡充を図り、地域福祉の推進に寄与する取組を期待します。

(2) 1次評価(施設所管課評価)

年度	1次評価	コメント(評価のポイント, 課題及び改善点)
24	S	障害者や高齢者のほか、様々な利用者の安全性や利便性に配慮した対応がなされており、環境美化も積極的に行われ、経費削減への取組により施設の老朽化に伴う修繕を行うなど、適切な運営・管理が行われている。さらに、運営委員会の開催や地域の高齢者施設・保育園との防災訓練の実施など、地域との連携も図られている。
25	S	乳児から高齢者、障害児・者など様々な利用者の安全性や利便性に配慮した対応がなされており、また、経費削減への取組により、施設の老朽化に伴う修繕に迅速に対応する等、適切な運営・管理が行われている。さらに、運営委員会の開催により地域との連携が図られている。
26	S	乳児から高齢者、障害児・者など様々な利用者の安全性・利便性に配慮した対応がなされており、利用者からの要望に答えている。また、施設内の環境美化など積極的に行われ、経費削減への取組により、施設の老朽化に伴う修繕に迅速に対応するなど、適切な運営・管理が行われている。さらに、運営委員会の開催により地域との連携も図られている。

(3) 自己評価(指定管理者自己評価)

年度	自己評価	コメント(評価のポイント, 課題及び改善点)
24	S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長年関わってきた経験と利用者等との関係を活かし、計画的・効率的な管理運営を行い、乳児から高齢者、障害児・者及び福祉関係者、地域住民等幅広い市民に利便的かつ安全に利用していただいている。</li> <li>・センター周囲のゴミ拾いや地元小学校の協力の下、玄関にプランターを飾る等、センターの環境美化にも気配りしている。</li> <li>・防災訓練への利用者・近隣福祉施設等の参加や、災害時のための近隣保育・福祉施設との連携作りなど、地域に根ざした施設運営に努めている。保育所の避難訓練時の避難場所として協力を行っている。</li> <li>・高齢者支援課の委託事業であるが、高齢者いきいきセンター講座を開催。高齢者講座の発表会は地域のグループホームにも開催を知らせ、楽しい時間を過ごしてもらっている。</li> <li>・センター内に防災関係の資料やポスターを掲示し、地域住民の防災意識向上へつなげている。</li> <li>・独自に「センターだより」を発行するなど、利用者への情報発信や利用促進の活動も行っている。</li> <li>・障害窓口業務に関しては丁寧、きめ細かな対応に努め、必要時は、高齢者支援センターや障害者相談支援センター等につなげている。</li> </ul>
25	S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長年関わってきた経験と利用者等との関係を活かし、計画的・効率的な管理運営を行い、乳児から高齢者、障害児・者、福祉関係者、地域住民等幅広い市民に利便的かつ安全に利用していただいている。</li> <li>・センター周囲のゴミ拾いや地元小学校の協力の下、玄関にプランターを飾る等、センターの環境美化にも気配りしている。</li> <li>・防災訓練への利用者・近隣福祉施設等の参加や、災害時のための近隣保育・福祉施設との連携作りなど、地域に根ざした施設運営に努めている。</li> <li>・高齢者支援課の委託事業であるが、高齢者いきいきセンター講座を開催。高齢者講座の発表会は地域のグループホームにも開催を知らせ、楽しい時間を過ごしてもらっている。</li> <li>・センター内に防災関係の資料やポスターを掲示し、地域住民の防災意識向上へつなげている。</li> <li>・独自に「センターだより」を発行するなど、利用者への情報発信や利用促進の活動も行っている。</li> <li>・障害窓口業務に関しては丁寧、きめ細かな対応に努め、必要時は高齢者支援センターや障害者相談支援センター等につなげている。</li> <li>・施設・設備の経年化による故障が増加しており、対応に検討を要する。</li> </ul>
26	S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長年関わってきた経験と利用者等との関係を活かし、計画的・効率的な管理運営を行い、乳児から高齢者、障害児・者、福祉関係者、地域住民等幅広い市民に利便的かつ安全に利用していただいている。</li> <li>・センター周囲のゴミ拾いや地元小学校の協力の下、玄関にプランターの花を飾る等、センターの環境美化にも気配りしている。</li> <li>・防災訓練への利用者・近隣福祉施設等の参加や、災害時のための近隣保育・福祉施設との連携作りなど、地域に根ざした施設運営に努めている。保育所の避難訓練時の避難場所として協力を行っている。</li> <li>・高齢者支援課の委託事業である、高齢者いきいきセンター講座を開催。高齢者講座の発表会は地域のグループホームにも開催を知らせ、楽しい時間を過ごしてもらっている。</li> <li>・センター内に防災関係の資料やポスターを掲示し、地域住民の防災意識向上へつなげている。また、AEDも設置対応している。</li> <li>・障害窓口対応に関しては丁寧、きめ細やかな対応に努め、必要時は高齢者支援センターや障害者相談支援センター等につなげている。</li> <li>・独自に「センターだより」を発行するなど、利用者への情報発信や利用促進の活動も行っている。</li> <li>・高須地区民児協の定例会への参加、また地域行事にも参加し地域との連携を図っている。</li> <li>・自主事業として、5施設合同で高齢者を対象とした、「悪徳商法被害未然防止講座」・「交通安全講座」を高知南警察署の協力のもと平成27年1月に実施した。</li> <li>・施設・設備の経年劣化による故障等が増加しており、対応に検討を要する。</li> </ul>

7. 評価シート（自己評価・1次評価）

(1) 履行の確認

中項目	確認内容	自己評価	1次評価
小項目			
①事業、業務の履行状況			
使用許可等	使用許可等申請、受付は利用統計等が作成され、適正に行われているか。	3	3
利用料金等の徴収状況	徴収、減免、還付等は帳簿等が作成され、適正に行われているか。	3	3
苦情・要望への対応	苦情・要望処理の処理は適切か。	3	3
職員配置	基準に基づき、適切な人員配置がされたか。	3	3
職員研修	従業者に対し、施設の管理運営に必要な研修は実施されたか。	3	3
事業計画書	指定管理業務が事業計画書に沿っているか。	3	3
事業実施状況	事業の実施は仕様書等に適合しているか。	3	3
法令の遵守	法令に基づく検査、届出等はなされているか。	3	3
利用者の安全確保	利用者の安全を確保するための方策がとられているか。	3	3
緊急時の対応	緊急時のマニュアルが整備され、従業者訓練の実施や事故発生時・緊急時の対応は適切か。	3	3
保険加入	仕様書等に定める保険に加入しているか。	3	3
個人情報	個人情報の取扱い、従業者への研修、漏洩した場合の対策がとられているか。	2	2
情報公開	保有する文書が分類・整理され、閲覧等の請求があった場合に応じているか。	3	3
障害窓口業務	利用者のプライバシーに特に配慮し、公平・適正に行われているか。	3	3
20項目×3点=60点		59	59
		60	60

評価基準（再掲）

点数	小項目の評価基準
3	概ね協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がなされ、適正であると認められる。
2	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がなされておらず、簡易な改善や一部目標の見直しを要する。
1	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営が殆どなされておらず、早急な改善が必要である。

(2) サービスの品質

中項目	確認内容	自己評価	1次評価
小項目			
①維持管理業務			
経費節減の取り組み	設備管理・修繕等が適切に実施されているか。	3	3
備品等の管理	備品等の保守点検・報告は適切に実施されているか。	3	3
施設の維持管理	障害者や高齢者等、利用者の利便性を考えた施設設備の維持管理がなされているか。	4	4
②運営業務			
利用案内	パンフレット・施設内利用案内・行事開催案内等は判り易く、使い易いものになっているか。	4	4
職員の接客態度	各担当者の接客態度は良好か。	3	3
利用者満足度の把握	利用者アンケートが実施され、運営に反映されているか。	3	3
利用促進に向けた取り組み	利用者の増加や利便性を高めるための取り組みが行われているか。	4	4
障害窓口業務	利用者のニーズに沿って適切な対応がなされていたか。	3	3

地域との連携	地域における各団体、施設等の連携、交流が充分図られているか。	4	4
社会福祉の推進	障害者福祉・高齢者福祉の増進に寄与し、地域福祉の推進を図ることができたか。	3	3
10項目×4点=40点		34	34
		40	40

評価基準（再掲）

点数	小項目の評価基準
4	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準以上の運営がなされ、優れていると認められる。
3	概ね協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がなされ、適正であると認められている。
2	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がなされておらず、簡易な改善や一部目標の見直しを要する。
1	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営が殆どなされておらず、早急な改善が必要であり、目標の全面的な見直しが必要である。

(3) サービスの安定性

中項目	確認内容	自己評価	1次評価
小項目			
①事業収支の状況			
事業収支	事業収支が赤字の場合、黒字化のための改善策が実施されているか。	3	3
人件費比率	支出に占める人件費の割合が減らされすぎていないか。	3	3
外部委託費比率	支出に占める外部委託費の割合が過度に偏っていないか。	3	3
3項目×3点=9点		9	9
		9	9

評価基準（再掲）

点数	小項目の評価基準
3	事業計画・収支計画等に基づく、経営がなされている。
2	事業計画・収支計画等に基づく、経営がなされているが、簡易な改善や一部業務の見直しを要する。
1	事業計画・収支計画等に基づく、経営が殆どなされておらず、早急な改善が必要であり、業務の全面的な見直しが必要である。

(4) 評価

評価分類	配点	換算率	総評点	ウェイト	1次評価 評点	1次評価 換算後 総評点数	評価
(1) 履行の確認	60	×0.500	30	60%	59	29	S
(2) サービスの品質	40	×0.375	15	30%	34	12	
(3) サービスの安定性	9	×0.600	5	10%	9	5	
合計	109	—	50	100%	102	46	

(評価基準再掲)

総評点数	46点以上	41点以上	36点以上	35点以下
評価	S	A	B	C
評価基準	適正に管理運営が行われており、優れた実績をあげている。	適正に管理運営が行われている。	概ね適正であるが、一部改善を期待する。	改善が必要である。